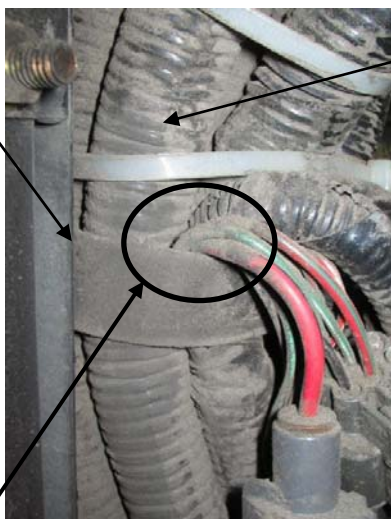


改善箇所説明図



固定金具

電気配線



基準不適合発生箇所

エンジンルーム内の電気配線の取り回しが不適切なため、当該配線が固定金具の端部と干渉しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車体の振動等により当該配線が損傷・短絡し、最悪の場合、制動灯等後面の灯火器類が点灯しない、又はエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該電気配線を点検し、取り回しが不適切な場合は、取り回しを変更し、ケーブルバンドで固定する。また当該配線に損傷のある場合は、配線を補修する。

注：□は、追加または修正部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB-48」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。